

## ＜香川県内の経済動向＞（平成30年1月作成分）

**現在の景気：緩やかな回復を続けている。**

**3か月程度の見通し：緩やかな回復へ向けた動きが続くと考えられる。**

**個人消費：基調的には持ち直している。**

11月の百貨店・スーパー販売（速報値）は、前年比0.2%増と12か月ぶりに増加。店調後は前年比0.3%減と2か月連続で減少。11月のコンビニエンスストア販売（速報値）は、前年比（店調前）0.9%増と2か月ぶりに増加。11月の専門量販店販売（速報値）は、家電大型専門店が前年比（店調前）9.4%増と2か月連続で増加、ドラッグストアが同7.6%増と32か月連続で増加、ホームセンターが同1.2%増と2か月ぶりに増加。11月の乗用車新車販売は、普通乗用車で前年比3.9%減、小型乗用車で同15.3%減、軽乗用車で同2.5%減少し、全体では前年比6.8%減と13か月ぶりに減少。

**住宅建築：基調的には持ち直している。**

11月の住宅着工戸数は、分譲住宅で前年比10.7%減少したものの、持家で同4.8%増、貸家で同39.8%増加し、全体では前年比15.4%増と2か月連続で増加。

**設備投資：持ち直しの動きがみられる。**

「全国企業短期経済観測調査結果（2017年12月）-香川県-」における2017年度のソフトウェア・研究開発を含む設備投資額（除く土地投資）は、全産業で前年度比14.0%増加見込み。

**公共工事：高水準で推移。**

11月の公共工事請負額は、国・独立行政法人等で前年比172.6%増、県で同16.2%増、市町で同64.3%増加し、全体では前年比66.7%増と2か月連続で増加。4～11月の年度累計では前年比6.8%減少。

**輸出：底堅く推移。**

11月の県内通関輸出額は、前年同月は36億円だった船舶輸出額が全減となったことから、全体では前年比37.7%減と2か月ぶりに減少。1～11月の累計では前年比4.8%増加。

**生産活動：持ち直しの動きに足踏みがみられる。**

10月の鉱工業生産指数（季調済）は、前月比3.8%上昇し、92.9と3か月ぶりに上昇。原指数は、前年比7.0%低下し103.7と3か月連続で低下。輸送機械工業（鋼船）、電気機械工業（半導体集積回路、混成集積回路）などで上昇。化学・石油石炭製品工業（石けん、コークス）、金属製品工業（アルミニウム建具、鉄塔）などで低下。

**観光：堅調に推移。**

11月の県内テーマパークを含めた主要観光地の入込客数は、前年比11.4%増と2か月ぶりに増加。1～11月の累計では前年比6.2%増加。

**雇用情勢：好調に推移。**

11月の有効求人倍率（季調済）は、前月比0.02ポイント低下の1.74倍。新規求人数（原数値）は、医療・福祉、生活関連サービス業・娯楽業等で増加し、全体では前年比0.0%増と2カ月連続で増加。

**（トピックス）**

○香川県は12月6日、2018年度に企画している瀬戸大橋の開通30周年記念事業の詳細を明らかにした。4月7、8日に瀬戸大橋記念公園（坂出市）でキックオフイベントを開催。同7日には坂出港で中四国最大級1万5千発を打ち上げる花火大会、同8日には与島パーキングエリアで記念式典を行う。式典には、瀬戸内海沿岸の7県を拠点に活動するアイドルグループ「STU48」が参加し、航空自衛隊アクロバット飛行チーム「ブルーインパルス」の展示飛行も企画。STU48はキックオフイベントでの記念コンサートも予定する。また、夏休み期間中に同公園で週末ごとにイベントを計画するほか、塔頂部から絶景を楽しむ春と秋の「瀬戸大橋スカイツアー」の開催日の増加や、7～9月に宝探しゲーム、記念列車の運行、海上自衛隊の護衛艦の一般公開の準備も進めている。

項目	変化方向			評 価				
	好転	不変	悪化	晴	晴一部曇	曇	曇一部雨	雨
現在の景気	○	●	○	○	○	●	○	○
3か月程度の見通し	○	●	○					
個人消費	○	●	○	○	○	●	○	○
住宅建築	○	●	○	○	●	○	○	○
設備投資	○	●	○	○	○	●	○	○
公共工事	○	●	○	○	●	○	○	○
輸出	○	●	○	○	○	○	●	○
生産活動	○	●	○	○	○	○	●	○
観光	○	●	○	○	○	●	○	○
雇用情勢	○	●	○	○	●	○	○	○
企業収益	○	●	○					
企業倒産	○	●	○					
資金需要	○	●	○					